サポート情報記事

トピックのピン留め、注目設定、ロック

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要 4

スイッチの場所 4

ピン留めされたトピック 5

注目トピック 6

ロックされたトピック 6

リストでの同じフラグ 7

概要

3 つのスイッチを使うと、モデレーターはボードの内容に手を加えずにボードを整えることができます。**Pinned** (ピン留め) は、ルール、スケジュール、ナレッジベースへのリンクなどのトピックを一覧の先頭に固定します。**Featured** (注目) は、読む価値のあるトピックとして印を付け、**Featured** ビューに集めます。**Locked** (ロック) は、決定的な回答が付いた質問や本題から外れたスレッドなどを、閲覧は可能なまま新しい返信に対して閉じます。

3 つともサイトに対する**リストの管理** (Manage Lists) アクセス許可を持つユーザーが利用でき (KB10408. Discussions のアクセス許可: 閲覧、投稿、モデレートできるのは誰かを参照)、Discussions のトピック ビューから設定します。

スイッチの場所

1. 一覧からトピックを開きます。

2. トピック本文の下、**Like**、**Edit**、**Delete** の横に、モデレーターには **Pinned**、**Featured**、**Locked** の 3 つのボタンがさらに表示されます。クリックするたびにフラグのオンとオフが切り替わります。変更は直ちに保存され、対応するバッジがトピックの見出しに表示されるか、見出しから消えます。

3. **Back to topics** をクリックします。一覧が新しい順序とバッジで再読み込みされます。



トピック ビューの Pinned、Featured、Locked ボタン

ボタンのラベルは現在の状態によって変わりません。**Locked** のアイコンだけが、閉じた錠と開いた錠の間で切り替わります。どのフラグが設定されているかは、

見出しのバッジ (**Pinned**、**Featured**、**Locked**) で確認してください。同じバッジはトピック一覧ですべてのユーザーに表示されます。

ピン留めされたトピック

ピン留めされたトピックは、ボードのすべてのビュー (**Recent**、**Unanswered**、**Answered**、**Featured**、**My topics**) と、カテゴリ フィルターや検索の結果で、他のすべてのトピックより前に配置されます。複数のピン留めトピックは、一覧の残りと同様に、最終アクティビティの新しい順に並びます。ピン留めはトピック自体を変更しません。返信、いいね、**Answered** 状態は通常どおり機能します。



トピック一覧の Pinned、Featured、Locked バッジ

メモ

ピン留めが影響するのはボードのトピック一覧だけです。**Discussions Activity Web** パーツはトピックを最終アクティビティ順に並べ、このフラグを無視します。KB10415. Discussions Activity Web パーツで任意のページに最近のディスカッションを表示するを参照してください。

注目トピック

注目に設定したトピックには **Featured** バッジが付き、注目トピックだけを表示するトピック一覧の **Featured** ビューに含まれます。注目設定は他のビューの順序を変更しません。新しいメンバー向けの読み物リストを編むのに使ってください。回答が付いた最良の質問、手順を説明するスレッド、重要なお知らせなどです。

ボードをこの一覧で開くようにするには、プロパティ ウィンドウの **Appearance** グループで **Default view** を **Featured** に設定します。ユーザーは引き続き他のビューに切り替えられます。表示設定は KB10422. ビュー、ページング、検索、カウンター: Discussions Web パーツの表示設定で説明しています。

ロックされたトピック

ロックすると、トピックの **Status** が *Locked* に設定されます。トピックには **Locked** バッジと、スレッドの末尾にメッセージ *This topic is locked. New replies are not accepted.* が表示されます。ロックされたトピックでは次のようになります。

- スレッド下の返信ボックスと各返信の **Reply** ボタンは、モデレーターを含む全員に対して非表示になります。
- **Like**、**Report**、**Follow**、ディープ　リンクは引き続き機能し、トピックは検索とビューに残ります。
- 作成者は引き続き自分の返信を **Edit** および **Delete** でき、モデレーターはどの返信でも編集・削除できます。作成者はロックされたトピック自体を編集できなくなります (モデレーターは編集できます) が、トピックの **Delete** は作成者とモデレーターが引き続き使えます。
- **Mark as answer** と **Unmark answer** は全員に対して非表示になるため、トピックのロックが解除されるまで承認済みの回答はそのまま維持されます。

トピックを再び開くには、もう一度 **Locked** をクリックします。状態は、承認済みの回答があるトピックでは *Answered* に、それ以外では *Open* に戻ります。

警告

承認済みの回答はロックとは独立しています。**Answered** バッジ、一覧のチェック マーク アイコン、**Answered** ビュー内の位置は **Status** 列ではなく承認済みの回答から導かれるため、ロックされた質問はこれらをすべて保持し、承認済みの回答がないままロックされた質問は **Unanswered** ビューに残ります。**Discussions Topics** リストでは、ロックされたトピックの **Status** は回答の有無にかかわらず *Locked* で、回答自体は **Accepted post** 列に記録されます。

リストでの同じフラグ

3 つのスイッチは `Discussions Topics` リストの列です。**Pinned** (はい/いいえ)、**Featured** (はい/いいえ)、**Status** (*Open*、*Answered*、*Locked*)。サイト所有者はリストでもこれらを変更できます。たとえば**グリッド ビューで編集** (Edit in grid view) を使って多くのトピックを一度にピン留めまたはロックでき、Web パーツは次回の読み込み時に変更を反映します。**Status** が制御するのはロックだけです。回答済みの状態は **Accepted post** 列から得られるため、*Open*、*Answered*、*Locked* のどれを設定しても、回答済みのトピックには **Answered** が表示され、**Answered** ビューに残ります。一貫性のため、リストで回答済みのトピックのロックを解除するときは *Open* ではなく *Answered* に戻してください。列の完全なリファレンスは KB10426. Discussions のリストと列のリファレンスにあります。

ヒント

ピン留めしてロックしたトピックは、ボードのルールを掲示する一般的な方法です。すべてのビューで先頭に留まり、返信が付くこともありません。質問と回答のボードでは、最良の承認済み回答が付いたトピックを注目に設定し、**Featured** を既定のビューにすると、最初の画面は厳選された FAQ になり、新しい質問のライブ ストリームはワンクリック先になります。